
強欲少年リリカルグリード(仮)

GONZA

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

強欲少年リリカルグリード（仮）

【Nコード】

N3729BA

【作者名】

GONZA

【あらすじ】

鋼の錬金術師のキャラ、グリードをモデルにしたオリ主の話です。

続きが読みたいと要望が多数あれば連載にするかもしれません

————その少年はとある計画の為に生み出された。

その為親は居なく、毎日顔を合わせるのは白衣を着こんだ研究者だった。

来る日も来る日もひたすら実験で、食事も満足に与えられない。

そんな生活に嫌気がさした少年は研究所から抜け出した。

しかし、研究所で生を受けた少年には行く宛が無かった。

人を信用する事が出来なくなっていた少年には管理局に身を寄せるという選択肢は無く、自分のような流れ者が沢山居るスラム街のような場所に住み着き、スリや盗みを働いて生活をした。

勿論、管理局に追われることもあったが、高い身体能力やとある能力のおかげで魔法頼みの管理局員に少年が捕まる事は無かった。

————しかし、その日は運が悪かった。

「は、放せっ！」

「へえ、俺のサイフを取ろうとするなんざ良い根性してるじゃねえかガキ……………」

少年の首を掴んでいるのは、ファーのついた黒のチョッキを着て、サングラスを掛けたチンピラ風の男。

しかし、纏う雰囲気はチンピラのそれとは違っていた。

その日、あまりに空腹だったため相手の顔を確認せずにスリをした結果、少年は目の前の男に捕まったのだった。

「うるせえ、さっさと俺を放せ！」

「がっはっはっは！！威勢の良い奴は嫌いじゃないぜ！だが———」

それでも少年は気丈に啖呵を切るが、男はそれを見て笑うだけだった。

そして男は少年を掴んでいる手とは逆の手を振り上げ、拳を作ると、それを振り下ろした。

「————聞き分けのねえガキにはお仕置きが必要だよなあ？」

「っ！」

振り下ろされた拳は少年の頭に直撃した。

だが、拳はゴツとまるでコンクリートを殴り付けたような鈍い音を立てる。

「ぬっ……………」

拳の痛みに顔をしかめて男が少年を殴った拳を見咎めると、拳には血が滲んでいる。

しかし、その血は少年のでは無く、男のものだった。

「はっ——————がっはっはっはっはっはっ！！！」

拳に滲んでいる血を見て、突然笑い出す男。
少年はそれを訝しげに見ている。

「“あり得ないなんてことはあり得ない”……………俺が言った言葉だが、まさかこんな奴が……………。ただのガキかと思ったら……………気に入ったぜ！」

「……………」

さも嬉しそうに笑う男に対し、少年の表情はやはり固い。

だが、男の言い放った言葉に少年は目を見開いた。

「————お前、俺と一緒に来い」

「はぁ!？」

少年はスリをはたらいた相手に勧誘されるところが思わなかったのも、驚きの声を上げる。

「丁度この街からトンズラしようと思ってたんだが、道連れが居なくてな」

「それと俺がどう関係あるんだよ!」

「だから言っただろ? 道連れが欲しかったんだよ」

そう言って男は口の端を吊り上げて嗤う。

「嫌だとは言わせねえぜ?」

「……………やってみろよ」

確かに、少年は男に掴まれていて動けない。

しかし、男は自分に傷つけられないと考えて少年は挑発する。

「ガキ……………一つ、てめえに教えてやるぜ」

そう言いながら、男は拳を再び振り上げ、勢いよく落とした。

「—————」 “あり得ない” なんてことは “あり得ない” 」

3年後、少年の姿は第97管理外世界————地球の海鳴市にあった。

長くなって無造作に後ろで縛られた髪を揺らし、目付きの悪い目を真っ直ぐ前に向けながら歩く。

そして、手の甲にはとぐろを巻いた龍——ウロボロスが刻ま
れていた。

その歩みには裏路地にあるのは——酒場『Devilis
nest』

神の真似ごとで生み出された罪の形——その名は“強欲”

彼はこの地で出会うその名は——“不屈”

彼はその時、何を為すのか？

強欲少年 リリカルグリード始まります

(後書き)

わかんと思いますが、拾った男が真グリードで少年がグリリンですね

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3729ba/>

強欲少年リリカルグリード(仮)

2012年1月9日19時50分発行